



福島南ロータリークラブ

事務局/〒960-8151 福島市太平寺字通吹 6-2 ザ・36・メイファイブ 1F2号室
tel. 024-546-3793 fax. 024-545-7878
例会場/サンパレス福島 〒960-8101 福島市上町 4-30
tel. 024-523-3811(代) fax. 024-23-0375
HP アドレス <http://www.inaka.ne.jp/f-southrotary/index.html>



こころの中を見つめよう 博愛を広げるために
2011年-2012年 RI テーマ

■会長：高橋和之 ■幹事：菅原節子
■会報委員長：松崎弘昭 ■副委員長：鈴木光一
■委員：丹治智幸 丹治洋子 福田昌明

第27回例会

平成24年1月25日(水) サンパレス福島

■メークアップ/30名 ■修正/67名 ■修正率/100% ■会員/67名 ■出席/37名 ■出席率/55.22%

本日のプログラム

- 1 開会点鐘
- 2 来訪者紹介と会長挨拶
- 3 ポールハリス及び物故会員家族への追悼
- 4 京都洛中 RC 福祉車両贈呈式報告
社会奉仕委員会 福田 順一 委員長
- 5 ポールハリス追悼スピーチ
宍戸 清和 パスト会長
- 6 閉会点鐘

今月・来月のプログラム

- 2月 1日(水) 第28回例会 誕生者お祝い・スピーチ
- 2月 8日(水) 第29回例会 IM準備例会 第9回理事会
- 2月 15日(水) 第30回例会 IM準備例会
- 2月 17日(金) IM(東北第一分区インターシティミーティング)
サンパレス福島

今週のトピックス

通常国会が始まる。消費税を不退転の決意で実行したい総理。けれど、税と社会保障の一体改革を標榜している与党は、その全体的なデザインは示さないと決めた。

◆会長あいさつ◆

高橋 和之 会長



今日の例会は、ポール・ハリスと物故会員ご家族様の追悼例会となっております。「追悼」という言葉を辞書で引きますと、「亡くなった人の生前をしのび、いたみ悲しむこと」とあります。会員ご家族様の生前をしのび、哀悼の意を表します。

また、ロータリーの創始者ポール・ハリス(敬称略)は、1947年1月27日のご逝去ですから、あさってで満65年が経過する事になります。ですから今日は、追悼の意味をこめまして、ロータリーの現状と、生前のポール・ハリスのロータリー創設の想いについてお話ししたいと思います。

ロータリーの歴史は、1905年2月23日、シカゴ・ロータリークラブ創立以来、今年で107年となりますが、よくここまで継続できたものだと感じます。世界のロータリーは、200以上の国と地域に広がり、クラブ数は34,301、会員総数1,223,413人に達しているということもすごいことです。そして更にすごいことは、創設者のポール・ハリスは107年たった今でも、多くのロータリアンから尊敬され慕われていることが、ものすごく凄い事だと思います。そこで、

私なりにポール・ハリスの魅力の一面に触れてみたいと思います。

インターネット上で、大変参考になる情報を発見しました。お話の内容は、シカゴ RC 結成の動機について、ポール・ハリス本人が74歳の時に語っているものです。

シカゴの弁護士友人と食後の散歩のとき、弁護士友人は各商店の持ち主と親しい間柄であることを知ったのです。それに比べて自分は商売上の友達であっても、社交上の友達ではなかったため、友人からヒントを得て、自分の商売上の友達であっても、社交上でも親しい友達は出来ないものかと考え始めました。そこで仕事の友達の中から、社交的なメンバーを集めてグループをつくり、お互いに助け合うクラブをつくる事を決意したと述べておられます。この事がよく“寂しかったからロータリーを作った”といわれる所以であり、ロータリーの原点はここにあると思います。また、多くのロータリアンに尊敬され慕われているのは、大変な人格者であったことが伺えます。

話はまだ続けたいところですが、このあと、宍戸清和 PP のポール・ハリス追悼の関する卓話が控えておりますので、ここまでに致します。なお、この続きに興味のある方は、是非 YouTube の「Paul Harris Live 1942」をご覧ください。ポール・ハリスご本人が話されておりますので感動的なライブです。

◆ポールハリス及び物故会員家族への追悼◆

平成23年1月以降に、お亡くなりなられた会員のご家族様

- 2月 1日 丹治洋子会員 実父 渡辺 與七 様 (85歳)
- 2月 14日 佐藤勝宣会員 義父 村田 龍雄 様 (73歳)
- 2月 23日 高橋勇雄会員 義母 片平 エヨ 様 (80歳)
- 8月 25日 廣澤俊樹会員 実父 廣澤 正樹 様 (88歳)
- 11月 5日 福田昌明会員 実母 松田 松野 様 (78歳)
- 12月 22日 鈴木光一会員 実父 鈴木 寅三 様 (86歳)

◆京都洛中 RC 福祉車両贈呈式報告◆

社会奉仕委員会 福田 順一 委員長



1月20日、福島県社会福祉協議会において、京都洛中 RC よりのリフトカーの贈呈式が行われました。京都洛中 RC よりの北川武彦会長以下9名の皆様にお越し頂き、大橋直前ガバナー始め、高橋会長、県社協の出席の下、2台のリフトカーの贈呈式が行われました。京都洛中 RC の皆様方の非常に心温まる福島復興支援のためにご助力頂いたことに対して感謝溢れる式典となりました。これこそまさしくロータリアン、ロータリーとしての福祉活動の一環、また、仲間の絆の大切さを感じたわけです。その後、被災地の松川浦等への視察も行われました。

京都洛中 RC 様からの大橋ガバナー(当時)への1本の電話から、このような実を結びました。



◆ポールハリス追悼スピーチ◆

宍戸 清和 パスト会長



本来は、ポール・ハリスの事を話さなければならぬのかと思いますが、東日本大震災の報告書と、また、大橋エレクト、ガバナー時代のお話をさせていただきます。

大橋ガバナー誕生の経緯は、皆さん、ご存知の事と思います。ガバナーノミニの時期が無く、準備の段階が無かったのです。

ガバナーエレクト年度、地区の組織作りについて、非常に悩みました。前年度と比べ、小委員会の数を6つ減らしました。人数を96名から64名と36%削減致しました。資金削減と活動費の確保、アドバイザーの見直しをし、効率的な地区の運営に心がけました。

また、大橋ガバナーの地区目標の3つの内、『地域社会に必要なとされるロータリー』が、もの凄いインパクトがありました。福島県の真ん中の猪苗代湖の水環境を一生懸命頑張ると大橋ガバナーは、常日頃、言っておられました。その熱意が、福島民友社や社会奉仕委員会に伝わり、それが、地区の全ての活動に、指導力が発揮される前提を作りました。「2530地区大橋年

度が行くぞ!!」というスタンスが出来たという状態でした。

ガバナー年度がスタートし、7月12日からは、ガバナー公式訪問でした。ガバナーは、朝7時には福島をスタートし、2つのクラブを回るという日程でした。慣例で、直前ガバナーのクラブを訪問し、最後は、ガバナー輩出クラブを訪問するというものでした。各クラブの様々な情報を戴き、地区大会で発表することが出来ました。そして、10月に地区大会を迎えることが出来ました。あれ程の感動を、皆さんと共有できたことに感謝しております。

活動計画をまとめる段階に入った時期、3月11日、東日本大震災を迎えました。私は、毎日、事務局に詰める状態でした。その中でロータリーって、凄いなあと感じるがありました。それは、日本はもとより、様々な国から寄付を頂いたことです。また、外国から、各県から、わざわざ、福島県に訪ねて頂いたことが凄いなあと思いました。遠くはスペインより、ギター先生の先生をされている方や、ハワイの方で、アメリカから、被災地に入ってはいけないと言われてながらもお越し頂いた方がいました。

根本次年度への引き継ぎ書では、震災に際してロータリー財団、米山記念奨学会に寄付をした総額が、2530地区内で当クラブが1位でした。

現在でも、大橋直前ガバナーは、幕張のロータリークラブなどへメーカーキャップをされているそうです。様々なクラブに対して、御礼をしなければならない大橋直前ガバナー、我々も、被災地に目を向けて、震災復興に向けて、尽力しなければならないなあと思っています。

◆スマイリングボックス◆

ポール・ハリスと会員ご家族様の生前を偲び、哀悼の意を表します。高橋 和之 会長
宍戸清和パスト会長スピーチお世話になります。

菅原 節子 幹事
スピーチの御礼として 宍戸 清和 会員
義母の黙祷に感謝して 高橋 勇雄 会員
我が南 RC の真のロータリアン 宍戸清和氏の卓話を拝聴して 富田健三郎 会員
ガリガリ絵馬平から今日も出席できました。

林 克重 会員
大寒には雪が解けるといわれるが、まだまだ寒い。
斎藤 浩 会員

スマイル 50,000円 累計 1,219,000円
財団・米山 44,000円 累計 1,157,000円

～一週一言～ 人物の見分け方

大事・難事には担当を看る。逆境・順境には襟度を看る。臨喜・臨怒には涵養を看る。群行・群止には識見を看る。安岡 正篤 一日一言より

一編集後記一

温暖化が問題だけれど、去年も今年も大雪。人間には、計り知れない自然の力なのかなと思う。(丹治智幸)